

ビデオウォールシステムのご提案

-驚愕のマルチ大画面-



株式会社カジ・コーポレーション

KAJI シンプル・簡単制御・高画質なマルチ表示

解像度

1920 × 1080

輝度

450cd/m²

コントラスト

1300 : 1

視野角度

左右 178°

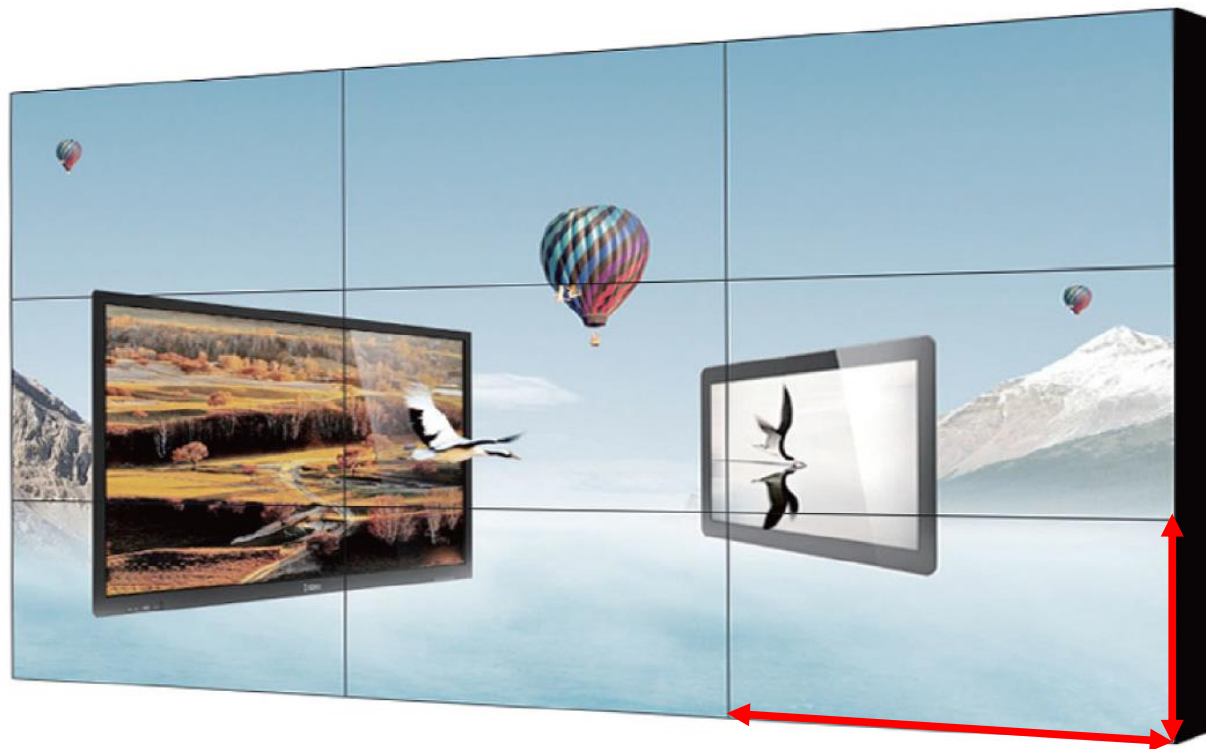
連続運転

24時間

ウルトラナローベゼル

マルチスクリーン構成時3.6mm

※液晶2枚間のベゼル幅が合わせて3.6mm



49型 THD-WD49

圧倒的な迫力あるサイズと高画質で様々なシーンでの効果的訴求が可能！！

拡張デバイスにも優れ、アミューズ店舗での様々なイベント使用やRR活動にも最適な訴求演出が可能となります。又、2×2や3×3など店舗規模・予算に合わせて組み合わせ展開も可能。

KAJI ビデオウォールの主な特徴

ウルトラナローベゼルで迫力の大画面構成

マルチスクリーン構成時でも、液晶パネル2枚間の合わせたベゼル幅がたったの3.6mmと極めて薄い構造を実現。液晶パネル間の繋ぎ目が気にならない、自然で迫力ある大画面構成が可能になりました。



24時間連続運転の高い耐久性・信頼性



「24時間／7日間」連続運転、ライフ60,000hを実現した高い耐久性・信頼性により安定動作し、24時間連続運転が可能です。

ホワイトバランス機能

ホワイトバランス機能により、ビデオウォール全体のカラーを最適な状態に調整します。



あらゆる角度から鮮明な映像を表現する、広視野角液晶IPS方式パネルを採用

斜め方向から見ても映像がはっきり見られるIPS方式液晶はデジタルサイネージに最適です。

また、IPS方式液晶はあらゆる角度から画像を見ても色彩・輝度・コントラストに変化が生じにくい為マルチタイリングによって大型化したスクリーンにも適しています。



遠隔地からビデオウォール全体を操作



ビデオウォール全体を有線LANポート、もしくはRS232Cポートを使用して遠隔地からコントロールすることも可能です。

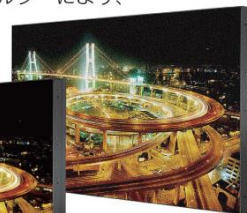
3Dノイズキャンセル機能

3Dノイズキャンセル機能とカラーフィルターにより、より美しい映像を提供します。

●ノイズキャンセル機能 ON



●ノイズキャンセル機能 OFF



仕様 (THD-WD49)

サイズ (表示サイズ)	49 インチ
液晶方式	IPS (ダイレクト LED)
外形寸法 (突起部を除く)	1077.5(H)×607.8(V)×114.7(D)mm
梱包寸法	1210(H)×755(V)×381(D)mm (2 台梱包)
有効表示領域	1074(H)×604.3(V)mm
質量 (Net/Gross)	22/28 kg
消費電力	≤130W
ベゼル幅	上 :1.15 / 下 :2.45 / 左 :1.16 / 右 :2.44mm
輝度	450cd / m ²
コントラスト比	1300 : 1
解像度	1920×1080
視野角	178°
表示色	10bit (D)、約 10 億 7,374 万色
インターフェース	HDMI、VGA、DVI、AV、USB、RS232C (RJ45)
パネル寿命	60,000 時間
ビデオフォーマット	AVI、MP4、TS、TRP、MKV、MOV、MPG、DAT、VOB
オーディオフォーマット	
画像・テキスト	BMP、JPG、JPEG、PNG、TXT
プレイタイムコントロール	対応
コンテンツ入力ポート	USB、LAN
電源入力	AC100-240V (50/60Hz)
使用環境温度 / 湿度	0 ~ 40℃/10 ~ 80%RH

主な付属品：取扱説明書 保証書/リモコン/電源ケーブル/RJ45ケーブル/HDMIケーブル/USB to LANアダプター



展開イメージ①フードコートやエンタメ店舗で



圧倒的な視認性と訴求効果

メイン通路奥に壁一面を使った訴求展開/フードコート壁面を使った展開
アミューズ施設での映像プロモーションではゲーム筐体に負けやすくなりますが、ビデオウォールでは圧倒的なサイズと高画質映像により「イベント」「新機種PR」「パブリックビューイング」などユーザーに「伝えたい・観せたい」効果を最大化させます。

KAJI 展開イメージ②広告媒体だけではない活用が可能



様々なシーンに対応

遠隔操作・マルチ表示により、シーンを切り分けた映像表示、遠隔地とのゲーム実況など効果的な使用が可能です。

可動式キャスターで目的に合わせた展開も可能となり、活用を広げます。



KAJI 展開イメージ③24時間365日コントロール



本部コントロールで瞬時に、一斉に情報訴求。伝えたい情報を最もインパクトある動画で。



柱面に設置し「縦」の動きで見せる



障害物である「柱面を広告に活かす」

「連結」の概念だけではない活用例

埋込式で活用な事例で、デッドスペースとなる柱面や壁面を、売上を産む広告設備に活用が可能です。

本部コントロールでネット経由で一斉制御する事により、「時間帯別の訴求動画」や縦、横、斜めなどの動画の動きにより四角の枠内概念を取っ払った訴求が可能です。また、奥行きを設ける事により重点販売商材のショーケースとして強烈なインパクトのある広告訴求も可能となります。



段差・奥行のある設置で強烈な商材訴求にも。

KAJI 展開イメージ④スライドショーにはない動画訴求

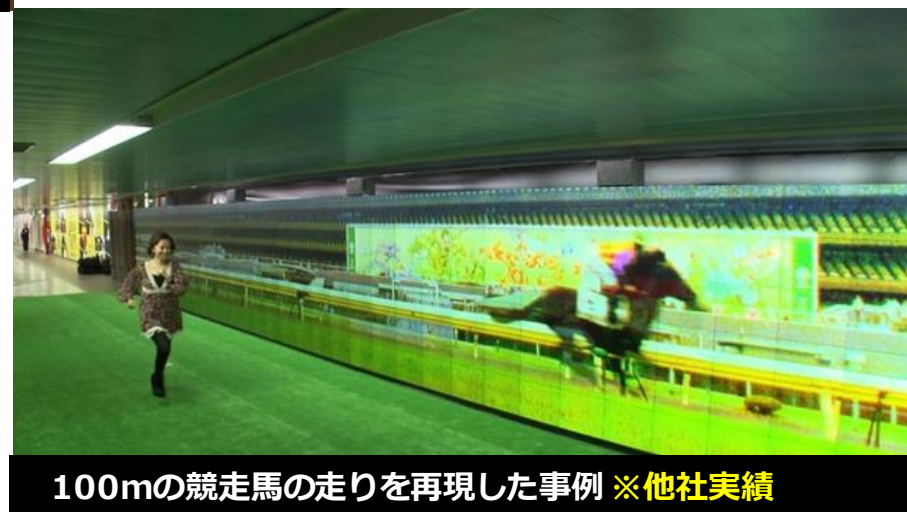


アニメーション

横列展開により、左→右、右→左などの動きを、アニメーション訴求をした事例です。マスコットキャラをお持ちの企業様は、例えば新メニューや季節商材、新サービスの展開などの告知を動きのあるアニメーション動画で訴求が可能となります。

躍動感と速度の演出

新宿駅にて、競馬G1ジャパンカップを告知したデジタルサイネージ事例です。構内に100mの横長展開が成され、芝生を敷いております。実際の競走馬の走り（時速70km）を体感できるとともに、国内最高賞金のG1レースの告知を別角度で実施した事例です。



放映内容は自由自在

液晶ディスプレイですので、プロジェクターとは比べ物にならない高画質の映像提供が可能。
1つの出力機器から[映像分離機(スプリッター)]を通して、各モニタへ映像を表示します。
本機器に音声出力機能はございませんが、[音声分離機]を間に入れてスピーカーを設置する事で
音声出力も可能です。

放映内容も、HDMI出力付きの再生機器であれば何でも使用できます。

【再生機器／放映 例】

- ・Blu-Rayプレイヤー：プロモーション動画や、イベント動画の再生
- ・テレビチューナー：地上派放送
- ・CSチューナー：野球・サッカーなどの専門番組放映でのスポーツ観戦
- ・ゲーム機器：アーケードゲーム機などを接続して大画面プレイ
- ・パソコン、カメラ機材：イベント実施時のライブビューイング

※ 画面サイズが大きいため、最低フルHD(1920×1080)
解像度の画質が必要となります。

※ DVDプレイヤーは解像度が低いため除外しております。

※ 素材をいただいて別途有償にてスライドショー形
式の動画作成も承ります。



販売設備構成・価格

- ① 49インチモニタ
- ② 初期ケーブル式(別途HDMIケーブル×モニタ台数+接続機器が必要)
- ③ キャスター付専用設置台

台数	2×2台	2×3台	3×3台	3×4台	4×4台
画面サイズ	W2155×H1215	W3232×H1215	W3232×H1823	W4310×H1823	W4310×H2413
小売価格(税別)	¥1,290,000	¥1,900,000	¥2,800,000	¥3,600,000	¥4,600,000

2×2台だと1セット **¥1,290,000円** (税別)

壁面、柱面、企画に応じたセット内容が可能です！

基本設置費用一式※送料含む

100,000円(税別)/1台～

- ※ 上記は2×2台の最低単価であり、御買い上げ構成によって正式にお見積りさせていただきます。
- ※ 作業時間は4時間程度、2～4名作業となり微調整にお時間をいただきます。
- ※ 離島など遠方の場合は、別途御相談させていただきます。